

介護職員等処遇改善加算等 処遇改善計画書

(職場環境等要件)

- ① 入職促進に向けた取組
 - ・法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針・その実現のための施策・仕組みなどの明確化
 - ・他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
- ② 資質の向上やキャリアアップに向けた支援
 - ・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を所得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
 - ・エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入
- ③ 両立支援・多様な働き方の推進
 - ・有給休暇が取得しやすい環境の整備
 - ・業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
- ④ 腰痛を含む心身の健康管理
 - ・短時間勤務労働者等も受信可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
 - ・雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施
 - ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備・
- ⑤ 生産性向上のための業務改善の取組
 - ・タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減
 - ・業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減
- ⑥ やりがい・働きがいの醸成
 - ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
 - ・利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
 - ・ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供